

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センター TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-05に修理をご依頼ください。

お客様 お名前 おところ	様	
	様	
お取付店名 TEL	印	
	TEL - -	
お取付日	年	月 日
品番	ネオレストD1・D2	
	CES9563型 CES9573型	
保証期間	便器部	ウォシュレット部
	お取付日から 2カ年	お取付日から 1カ年

★お客様へ
本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

- ＜無料修理規定＞
- 取扱説明書、ウォシュレット本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
 - ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 乾電池などの消耗による不具合
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

＜部品交換について＞
無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。
※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様に法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTOお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

愛情点検

ときどきウォシュレットの点検をしましょう!



こんな症状はありませんか?

- コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグやコード及びウォシュレット本体などが異常に熱い
- ウォシュレット本体から異常な音やにおいがする
- ウォシュレット本体から水漏れしている

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
※ 異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。
商品のお問い合わせは
TOTOお客様相談室へ
TEL ☎0120-03-1010
FAX ☎0120-09-1010

修理についてのご用命は
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ
TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02

補修部品のご購入は
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ
TEL ☎0120-8282-55
FAX ☎0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00
土・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

受付: 年中無休
受付時間: 関東・甲信越地区 8:00~20:00
上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理: 年中無休(一部地域を除く)
営業時間: 9:00~18:00

受付時間: 平日 9:00~18:00
土・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

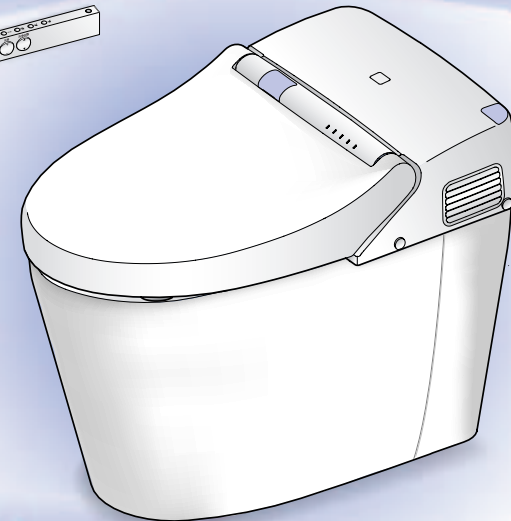
有料で延長保証できます。(48ページ)
申込期間: ご使用開始日から1年間

ウォシュレット® ネオレスト D1・D2 CES9563型・CES9573型 (スティックリモコン用)

washLÉT®
NEOREST

工事店様へ
のお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様に必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。



はじめに

- 商品の紹介 2
- 安全上のご注意 3
- 使用上のご注意 6
- 上手な使いかた 7
- 機能の紹介 8
- 各部のなまえ 10
- ご使用前の準備と確認 12

使いかた

- 標準的な使いかた 14
- 快適な機能 16
- 温度調節のしかた 16
- 脱臭のしかた 17
- 便座・便ふたの開閉のしかた 19
- 水の流しかた 21
- 節電機能 24
- タイマー節電のしかた 24
- おまかせ節電のしかた 25

お手入れ

- お手入れのしかた 27
- お手入れの前に 27
- 日常のお手入れ 29
- 念入りなお手入れ 30
- ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ 30
- 定期的なお手入れ 32
- 電源プラグのお手入れ・点検 32
- 脱臭フィルターのお手入れ 32
- ノズルのお手入れ 33
- おそうじモード 33
- 給水フィルターのお手入れ 35

こんな悩みを解決

- 停電・断水時の対応 37
- 凍結による破損の予防及び長期間使わないときの処置 38
- 故障かな?と思ったら 41
- アフターサービス 48
- 延長保証制度について 48
- 定期点検のおすすめ 48
- 仕様 49
- セット品番一覧 50
- 交換部品/別売品 51

- このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は保証書付ですので大切に保存してください。
- “ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

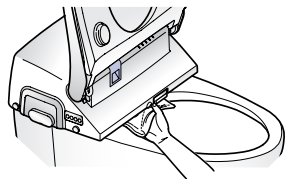
商品の紹介



ネオレストDは便座も便器も「まるごとキレイ!」

「ノズルまわりスッキリ形状」

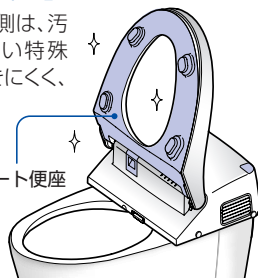
汚れの残りやすいノズルまわりの凹凸を少なくし、汚れも簡単にふき取れお掃除ラクラク!



「クリーンコート便座」

汚れやすい便座の裏側は、汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により汚れが付きにくく、サッとひとふきお掃除カンタン♪

クリーンコート便座



「フチなし形状」

今まで掃除しにくかった「便器のフチ裏」をなくしました。汚れがついても、簡単にふき取れお掃除ラクラク♪



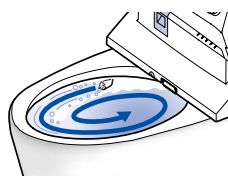
セフィオンテクト
(便器ボウル内・上面)

● ラクしてキレイ便器 (セフィオンテクト)

ナノテクノロジー(超表面平滑)とイオンパワーで汚れが付きにくく、落としやすくなっています。イヤな黒ずみも寄せ付けません。

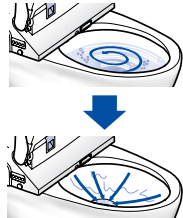
「トルネード洗浄」

便器奥のノズルから、ボウル内をまんべんなく旋回水流で洗浄します。



● 便器そうじ機能(D2のみ)

ステップおそうじモードでラクラクしっかり。



スイッチ1つで水を「まわし続ける」「すべて排出する」が自動で切り替わります。

安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例と意味



⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。左図は、「分解禁止」を示します。



ⓘ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。左図は、「必ず守る」を示します。

警告



水かけ禁止

ウォシュレット本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない

- 火災や感電の原因になります。
- 便器が割れて、けがや室内浸水の原因になります。



水場使用禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない

- 火災や感電の原因になります。



分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

- 火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因になります。



禁止

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

- 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を開けて給水を止めてください。

故障とは…

- ・配管やウォシュレット本体から水漏れしている
- ・製品にひびや割れが入っている
- ・異音、異臭がしている
- ・製品から煙がでている
- ・製品が異常に熱い
- ・便器が詰まっている

- 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

アフターサービスは48ページ

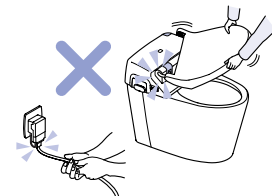


禁止

電源コードや便座コードを破損するようなことはしない

引っ張らない、ねじらない、無理に曲げない、傷つけない、加工しない、加熱しない、重いものを載せない

- 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。



はじめに

警告



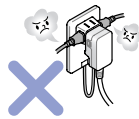
ガタついているコンセントは使わない

- 火災や感電の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

- たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)以外は使用しない

- 皮膚の炎症などを起こす原因になります。



指定する電源(交流100V)以外では使用しない

- 火災の原因になります。



必ず守る

逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。

定期点検情報は48ページ



必ず守る

低温やけどに注意する

- ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
- 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

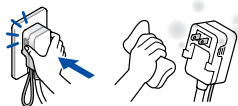
- お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- 眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方



必ず守る

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

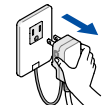
- 火災や感電の原因になります。プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



必ず守る

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

- コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで火災や感電の原因になります。



プラグ抜き励行

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電の原因になります。
- ※「ノズルそうじスイッチ」「便器そうじ」機能使用時は除く



アース接続

アース(D種接地)工事がされていることを確認する

- アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電の原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

注意



火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

- 火災の原因になります。

注意



禁止

温風吹出口に指やものを入れたり、吹出口付近に近づかない

吹出口にものを置かない、手を置かない、衣服をかぶせない

- やけど、感電、焼損の原因になります。
- お子様やお年寄りが使用されるときは、十分注意してください。



禁止

強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない

- 割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。
- 便器が破損して、室内浸水の原因になります。



禁止

樹脂部分(ウォシュレット本体)のお手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤(中性)を使用し、次のものは使わない(トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわしなど)

- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。



禁止

止水栓を開けたままで、給水フィルター・給水フィルター付水抜栓をはずさない

- 水が噴き出します。

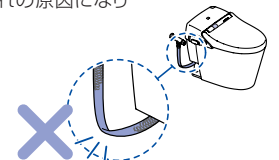
給水フィルターのお手入れは35ページ



禁止

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。



禁止

便器には汚物・トイレペーパー以外のものは流さない

- 便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。



必ず守る

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

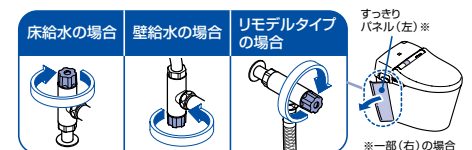
- 安全のために電源プラグを抜いておいてください。
- 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。

再通水のしかたは39ページ



必ず守る

水漏れが発生したときは止水栓を閉めて給水を止める



※一部(右)の場合もあります。



必ず守る

給水フィルター・給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

- 確実に締めないと水漏れの原因になります。



必ず守る

凍結による破損の予防を行う

- 凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れる原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。

凍結による破損の予防は38ページ



必ず守る

便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き、市販の吸引器(ラバーカップ)で詰まりを除去する

- 電源プラグを抜かないとオート洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

使用上のご注意

次のことをご守りください。

傷つきの原因

ウォシュレット本体、便座、便ふたはかわいた布やトイレトペーパーなどでふかない

お手入れのしかたは27ページ

便ふたに寄りかからない

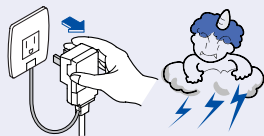


故障の原因

ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする



雷が発生しているときは、電源プラグを抜く



動作不良

着座センサー、人体検知センサー及びリモコン送信部・受信部をおおわない

ウォシュレットが誤作動する原因になります。



直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良の原因になります。

便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

一部の機能が使用できなくなることがあります。

トイレを使ったときの、あのイヤな「おつり」はなくせないの？

アドバイス トイレ使用時の水はね、俗にいう「おつり」や男子小用時（立ち姿勢）の「小便はね」は便器の水たまりがあることが原因です。

汚物の形や量、小便の方向や勢いなどによっては水がはねかえってくるがありますが、この水たまりには下水からの臭気を遮断する大切な役割があるため、なくすことはできません。「おつり」の予防としては、水たまりにあらかじめトイレトペーパーを浮かべておくことで多少の効果があります。

また「小便はね」の予防としては、便器溜水面の中央部に小用をすると多少軽減することができます。

上手な使いかた

上手に節電・節水をして、地球環境を保護しましょう。

● タイマー節電

一度設定すると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。



● おまかせ節電

トイレをあまり使わない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。

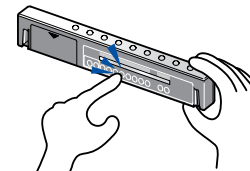


タイマー節電とおまかせ節電は同時に使うことができます。

● 温度調節を低めにしましょう

寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。

16ページ




● 便ふたを閉めましょう

便ふたを閉めておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。



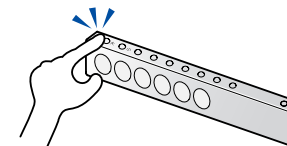
● 長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

外出時などに「」を「切」にしておくと節電になります。



● 「リモコン便器洗浄」スイッチの大・小を使い分けましょう

大・小のスイッチを使い分けると、水道代が節約できます。



機能の紹介

製品名称、製品品番は便ふたの裏に記載しています。

洗浄機能	D1	D2
ワンダーウェーブ おしり洗浄 P14	●	●
ワンダーウェーブ やわらか洗浄 P14	●	●
ワンダーウェーブ ビデ洗浄 P14	●	●
洗浄位置調節 P14	●	●
水勢調節 P14	●	●
ムーブ洗浄 P14	●	●
マッサージ洗浄 P14	●	●

快適機能	D1	D2
暖房便座 —	●	●
温風乾燥 P15	●	●
温度調節 P16	●	●
脱臭 P17・18	●	●
パワー脱臭 P18	●	●
オートパワー脱臭 P17・18	●	●
リモコン P11	●	●
ソフト閉止 —	●	—
着座センサー P15	●	●
リモコン便座・便ふた開閉 P19	—	●
オート開閉 P19・20	—	●
リモコン便器洗浄 P21	●	●
オート洗浄 P21・22	●	●

(大のみ)

節電機能	D1	D2
タイマー節電 P24・25	●	●
おまかせ節電 P25・26	●	●
運転入/切スイッチ P13	●	●

清潔機能	D1	D2
便座・便ふた着脱 P30・31	●	●
抗菌 P10・49	●	●
セルフクリーニング —	●	●
ノズルまるごと洗浄 —	●	●
クリーンコートノズル P29	●	●
ノズルそうじスイッチ P33	●	●
便器そうじ P33・34	—	●
ラクしてキレイ便器 P2	●	●
汚水防止パッキン P10	●	●
オートプレ洗浄 P23	—	●
クリーンコート便座 P2	●	●

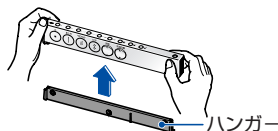
はじめに

ご使用前の準備と確認

準備

1 リモコンに乾電池を入れる

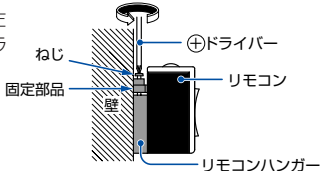
- ①リモコンをハンガーからはずす
- リモコンの側面を両手で持ち、真上に引き上げてください。



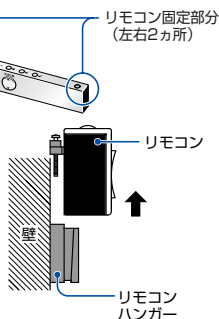
盗難防止のためリモコンを固定している場合は…

- 固定部品のねじをゆるめて、リモコンをはずしてください。元に戻すときは、ねじが止まるまで締めて固定してください。
- ※⊕ドライバーは、先端が細めのタイプ（ビットサイズ：No.1 または精密ドライバー）を使用してください。
- ※元に戻すときは、ねじが止まった後もさらに締め付けると、リモコンハンガーなどが破損するおそれがあります。

- ①固定部品のねじ（左右2カ所）を⊕ドライバーでゆるめる
- ※図は真横から見た状態です。



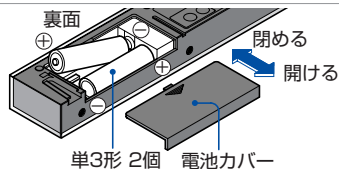
- ②リモコンをハンガーからはずす



- ②リモコン裏面の電池カバーを開ける
- ③単3形乾電池2個を正しく入れる
- ④電池カバーを閉める

アドバイス 1

- 乾電池を正しくセットすると、リモコン裏面の表示部には図のように表示されます。



リモコン表示部



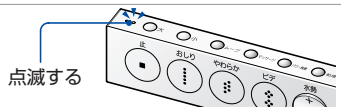
乾電池について

- 乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 取り替えは、新しい同種のものを使用する。
- 長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 充電式の電池は使用しない。

●乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、目安としてリモコンの電池切れ予告ランプが点滅します。新しい電池と交換してください。室内の広さ、壁、材質などの条件により、電池切れ予告ランプが点滅していても受信できないことがあります。その場合も新しい電池と交換してください。



2 電源プラグをコンセントに差し込む

アドバイス 2

- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
 - 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。
- ☞ 電源プラグのお手入れ・点検は32ページ

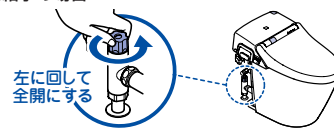
3 止水栓を開ける

- ①すっきりパネルの後ろ側を手で持ち、手前に引いて取りはずす

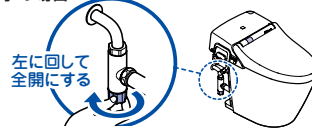


- ②止水栓を矢印の方向へ回して全開にする

床給水の場合

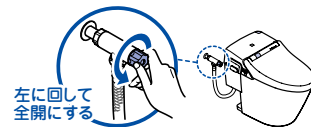


壁給水の場合



リモデルタイプの場合

手順①②は必要ありません。止水栓を矢印の方向に回して全開にしてください。



- ③すっきりパネルをパネル取り付け基準線に合わせて取り付け



確認

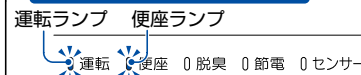
4 ウォシュレット「本体表示部」の確認

- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプは点灯していますか？

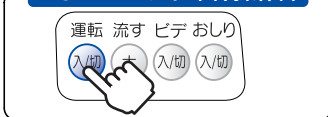
アドバイス 3

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。（節電中は除きます。☞ 24、25ページ）ウォシュレット本体操作部の「入」を押してください。（ランプが点灯します。）

ウォシュレット本体表示部



ウォシュレット本体操作部



アドバイス 1

- 電池の取り替えやお手入れするときは、ウォシュレット本体操作部の「入」を「切」にしてください。誤ってスイッチを押すと、便器洗浄したり、便座・便ふたが開閉したりします。
- 電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。（例…オート洗浄を「切」にしているも「入」になる）もう一度設定をやり直してください。
- 電池交換を行うと電池切れ予告ランプが約2秒間点灯する場合があります。異常ではありません。

アドバイス 2

電源プラグを入れて、最初に便ふたが開くとき障害物にあたり、次から便ふたが途中で止まる（または、閉まる）ことがあります。（3回続けて開いた位置を記憶します。）障害物が無い状態で電源プラグを一度ははずしてから差し込み、リモコンの「入」を押してください。

アドバイス 3

便座の「入」「切」や温度調節は☞ 16ページの「温度調節のしかた」をご覧ください。

はじめに

標準的な使いかた

1 便器の前に立つ ▶ 便ふたが自動で開きます。(D2のみ)
(オート開閉 ㊦ 19ページ)

2 便座に座る

- 着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。
- お湯を出す準備のため、ノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。
 - 脱臭がはじまります。
パワー脱臭もお試しください。㊦ 18ページ
 - オートプレ洗浄もお試しください。(D2のみ) ㊦ 23ページ

3 洗 う
アドバイス 1

水勢調節スイッチ

お好みの水勢を5段階で調節できます。「+」を押すと強く、「-」を押すと弱くなります。
※洗浄スイッチを押すたびに標準水勢(3段階目)に戻ります。
お好みの水勢のままにしておきたい場合は、㊦次ページをご覧ください。

洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。「▲」を押すと前に、「▼」を押すと後ろに移動します。
※洗浄スイッチを押すたびに標準位置(3段階目)に戻ります。
お好みの洗浄位置のままにしておきたい場合は、㊦次ページをご覧ください。

止スイッチ

おしり洗浄、
やわらか洗浄、
ビデ洗浄を
止めます。

快適洗浄1 快適洗浄2

おしり洗浄スイッチ

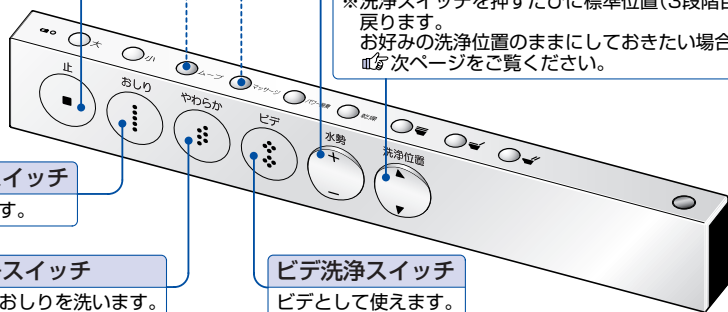
おしりを洗います。

やわらか洗浄スイッチ

ソフトな水流でおしりを洗います。

ビデ洗浄スイッチ

ビデとして使えます。



さらに快適な機能

快適洗浄1 ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

1. おしり やわらか ビデ 使用するスイッチを押す
2. ●ムーブを押す
●ムーブ洗浄をします。
3. もう一度 ●ムーブを押す
●ムーブ洗浄をやめます。

快適洗浄2 マッサージ洗浄

強弱をつけた水勢で洗います。

1. おしり やわらか ビデ 使用するスイッチを押す
2. ●マッサージを押す
●マッサージ洗浄をします。
3. もう一度 ●マッサージを押す
●マッサージ洗浄をやめます。

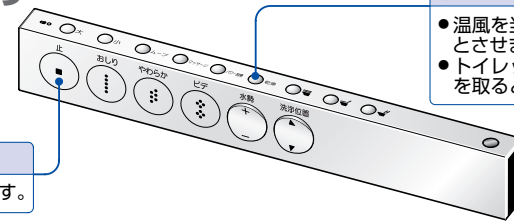
4 かわかす

乾燥スイッチ

- 温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。
- トイレットペーパーでかぶる水滴を取ると早くかわきます。

止スイッチ

乾燥を止めます。



5 便座から立ち上がる ▶ 約5秒後に自動で便器洗浄します。

- オートパワー脱臭がはじまります。約1分後に止まります。

(オート洗浄 ㊦ 21ページ)

6 便器から離れる ▶ 約90秒後に自動で便ふたが閉まります。(D2のみ)

(オート開閉 ㊦ 19ページ)



お好みの水勢・洗浄位置のままにしておきたいとき

- 1回前に使った水勢・洗浄位置のままにしておきたいときは、次のように設定してください。

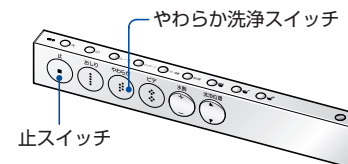
1 リモコン ● を10秒以上押す

- リモコン表示部がすべて点滅します。

2 ● を5秒以上押す

3 もう一度 ● を押す

- 元にもどしたいときは、同じ操作を行ってください。



着座センサーについて

- 着座センサーは人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなることがあります。

㊦ 47ページ



リモコンの電池が切れたときなど

- ウォシュレット本体操作部の ● おしり(入切) または ● ビデ(入切) を押して、洗ってください。



アドバイス 1 便座には深く腰掛けましょう！

洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

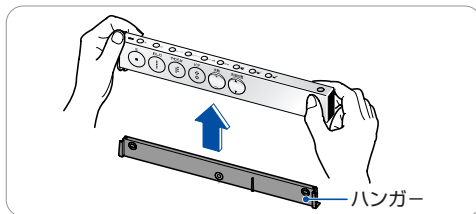
快適な機能

温度調節のしかた

●温水、便座、乾燥の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

1 リモコンをハンガーからはずす

※盗難防止のためリモコンを固定している場合は、 12ページをご覧ください。



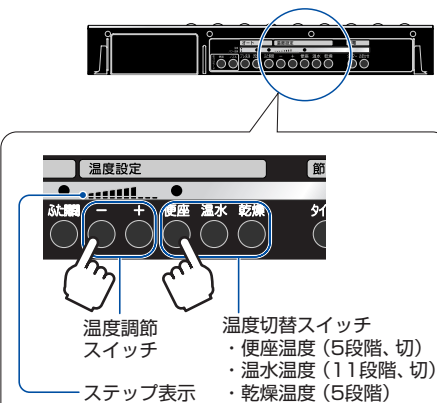
2 リモコン裏面の温度切替スイッチを押す

●●●●のうち、温度変更したいスイッチを押してください。

リモコン表示部に「●」が表示され、現在設定されているステップが確認できます。

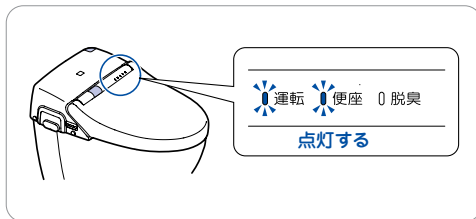
例：便座温度を変更する場合

リモコン裏面



3 お好みの温度になるまで●●で調節する

- 温水、便座の温度は●●で適温に調節してください。「切」にする場合は、温度表示が消えるまで●●を押してください。
- 乾燥の温度は、●●で5段階の調節ができます。
- 便座温度が「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが点灯します。



アドバイス⇒1 はじめは、脱臭は「入」に設定されています。

アドバイス⇒2 はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。

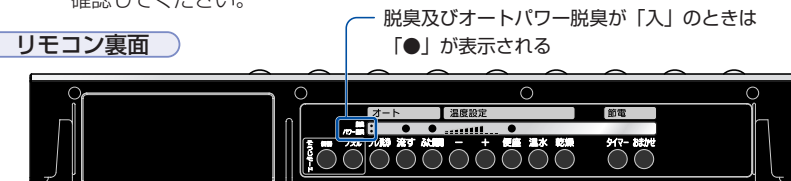
脱臭のしかた

脱臭には 標準の脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

- 便座に座ると標準の脱臭がはたらきます。便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらい、便器内のおいを取ります。

▶check リモコン裏面の表示部で、脱臭及びオートパワー脱臭が「入」になっていることを確認してください。

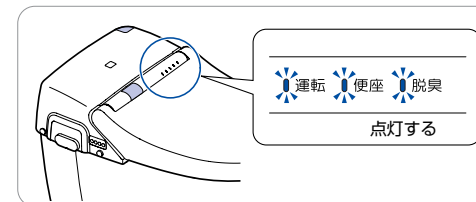


1 便座に座る

標準の脱臭を始めます。

アドバイス⇒1

- ウォシュレット本体表示部の「脱臭」ランプが点灯します。

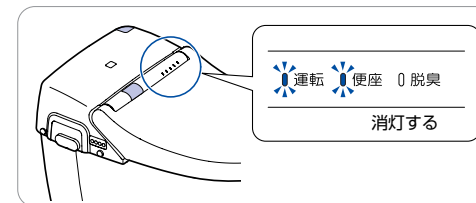


2 便座から立ち上がる

アドバイス⇒2

オートパワー脱臭を始めます。約1分後に自動で止まります。

- ウォシュレット本体表示部の「脱臭」ランプが消灯します。



標準の脱臭を使わないとき

1 リモコンの●を10秒以上押す

- リモコン表示部がすべて点滅します。

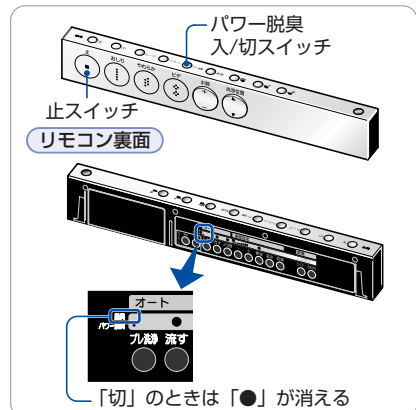
2 ●を押す

アドバイス⇒3

3 もう一度●を押す

標準の脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- オートパワー脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



アドバイス⇒3 ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

使いかた

▶▶ オートパワー脱臭を使わないとき

1 リモコンの **●** を10秒以上押す

- リモコン表示部がすべて点滅します。

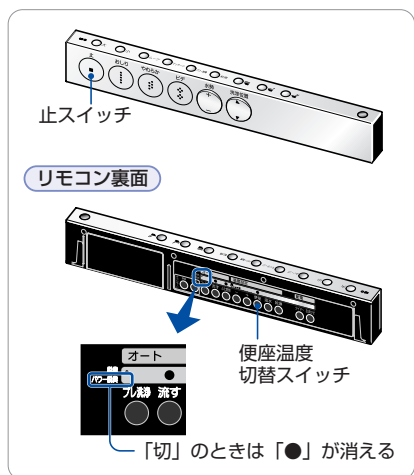
2 **●** を押す

アドバイス 1

3 もう一度 **●** を押す

オートパワー脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 脱臭、パワー脱臭は使えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



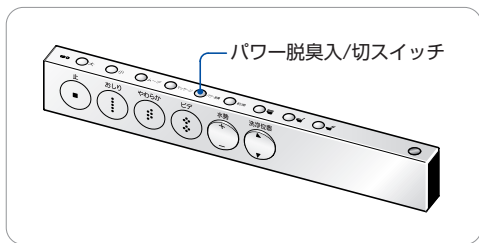
パワー脱臭の使いかた

- 便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。

アドバイス 2

リモコンの **●** を押す

パワー脱臭を始めます。



パワー脱臭をやめるとき

もう一度 **●** を押す

標準の脱臭に戻ります。

アドバイス 3

アドバイス 1 ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「切」のときは「ピッ」、「入」のときは「ピッピッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス 2 パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

アドバイス 3 **●** を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。

便座・便ふたの開閉のしかた (D2のみ)

便座・便ふたの開閉は リモコン開閉 オート開閉 の2通りがあります。



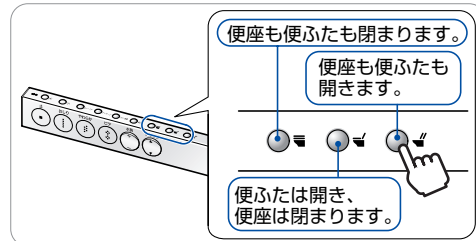
リモコン便座・便ふた開閉の使いかた (D2のみ)

- リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。 (オート開閉が「入」でもリモコンで開閉できます。)

リモコンの

● を押す

便座・便ふたが開閉します。

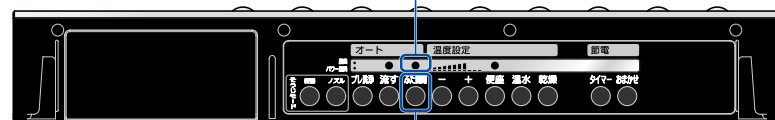


オート開閉の使いかた (D2のみ)

- 便器の前に立つと便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。便ふたをリモコンや手で閉じたときは、約10秒間便ふたは自動で開きません。(便ふたが繰り返し開かないようにしています。)

▶ check リモコン裏面の表示部で、ふた開閉が「入」になっていることを確認してください。

リモコン裏面



1 便器の前に立つ

便ふたが自動で開きます。

- ※開かないときは、便器から30cm以上離れ、10秒たった後に便器の前に立つと自動で開きます。

アドバイス 5

- 人を検知すると、ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが点灯します。

- 人体検知センサーで人を検知して、便ふたが自動で開きます。



アドバイス 4 停電や電池切れのときは手で便座・便ふたを開閉してください。

アドバイス 5

- はじめは、オート開閉は「入」に設定されています。
- 小さなお子様が使用される場合は、便器の前に立つ位置、身長などによってセンサーが検知できないことがあります。その場合はリモコンのスイッチで開閉してください。

使いかた

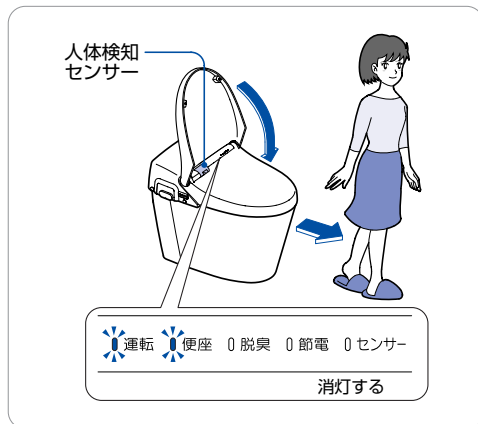
便座を使用するとき

- 便座に座った時間が
- 6秒以上のとき……便ふたは約90秒後に自動で閉まります。
 - 6秒満たないとき……便ふたは約5分後に自動で閉まります。

■ 用便後、便器から30cm以上離れる

約90秒後に便ふたが自動で閉まります。

- 人を検知しなくなると、ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが消灯します。



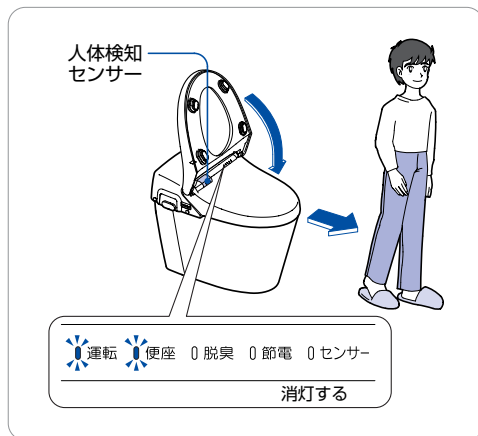
立って小便をするとき

- 便座・便ふたを開けて便器の前に立った時間が
- 6秒以上のとき……便座・便ふたは約90秒後に自動で閉まります。
 - 6秒満たないとき……便座・便ふたは約5分後に自動で閉まります。

■ 小便後、便器から30cm以上離れる

約90秒後に便座・便ふたが自動で閉まります。

- 人を検知しなくなると、ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが消灯します。

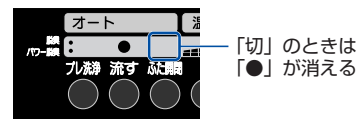


▶▶ オート開閉を使わないとき

■ リモコンの ● を押す

オート開閉をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。



人体検知センサーについて

- 人体検知センサーは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
- 人体検知センサーからは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。



水の流しかた

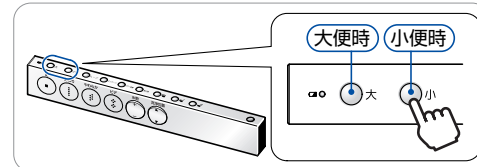
水の流しかたには、使用前に水を流す **オートプレ洗浄**、使用後に水を流す **リモコン便器洗浄** **オート洗浄** があります。

リモコン便器洗浄の使いかた (オート洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。)

- リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。 **アドバイス 1**

■ リモコンの ○大 ○小 を押す

便器洗浄します。



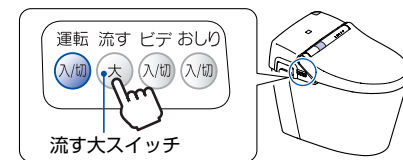
リモコンの電池が切れたときなど

- ウォシュレット本体操作部の「流す大」スイッチを押して水を流してください。

■ ウォシュレット本体操作部の

流す **大** を押す

便器洗浄(大洗浄)します。



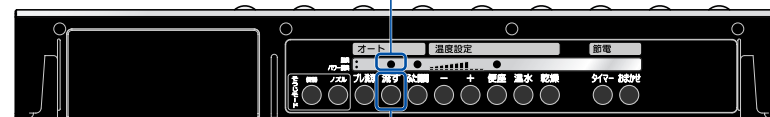
オート洗浄の使いかた

- 便器から離れると自動で便器洗浄を行います。(流し忘れを防止します。)

▶ **check** リモコン裏面の表示部で、流すが「入」になっていることを確認してください。

リモコン裏面

流すが「入」のときは「●」が表示される



オート流す入/切スイッチ

- アドバイス 1** 便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。便器の水が溜まって約6秒お待ちください。

便座を使用するとき

- 便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

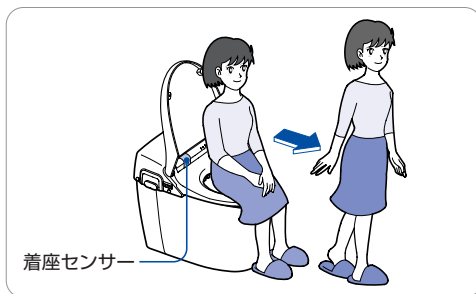
■ 用便後、便座から立ち上がる

約5秒後に自動で便器洗浄します。

アドバイス 1

- 便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。
約6～30秒の場合 … 「小洗浄」
約30秒以上の場合 … 「大洗浄」

※便座に座っているときでも座りかた、姿勢により、センサーの検知がはずれてオート洗浄することがあります。



立って小便をするとき (D2のみ)

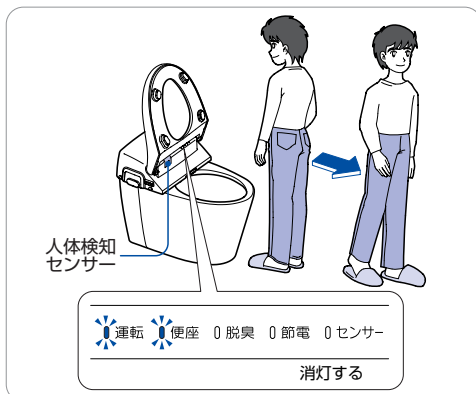
- 便器の前に6秒以上立たないと、自動で便器洗浄しません。

■ 小便後、便器から30cm以上離れる

約3秒後に自動で「小洗浄」します。

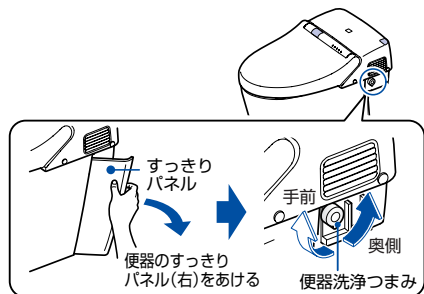
アドバイス 2

- 人を検知しなくなると、ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが消灯します。



停電したときの便器洗浄のしかた

- 便器に向かって右側の便器洗浄つまみを操作して水を流してください。



1 便器洗浄つまみを2秒以上奥側に回す

便器洗浄 (大洗浄) します。

2 水が流れ終わったら、つまみを手前に回す

便器内に水を溜めます。

アドバイス 1

- はじめはオート洗浄は「入」に設定されています。
- 小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。
- オート洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。リモコンのスイッチで流してください。

アドバイス 2

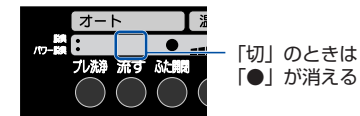
- 小さなお子様などが使用される場合は、便器の前に立つ位置、身長等によって、センサーが検知できずにオート洗浄しないことがあります。
- オート洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。リモコンのスイッチで流してください。

▶▶ オート洗浄を使わないとき

■ リモコンの ● を押す

オート洗浄をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- 再び使うときは、同じ操作を行ってください。

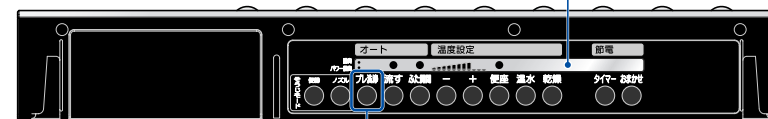


オートプレ洗浄の使いかた (D2のみ)

- 便座に座ると自動で少量の水を流し、便器ボウル面を濡らすことで、汚れが付着しにくくなります。便がボウル面に付着するときにお使いください。

リモコン裏面

リモコン表示部



オートプレ洗浄入/切スイッチ

■ リモコンの ● を押す

- リモコン表示部に「●」が表示されます。

オートプレ洗浄が使えるようになります。

- 便座に座るとオートプレ洗浄を行います。

アドバイス 3



■ オートプレ洗浄をやめるとき

■ もう一度 ● を押す

オートプレ洗浄をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。



アドバイス 3 オートプレ洗浄は便座に座らないとはたきません。

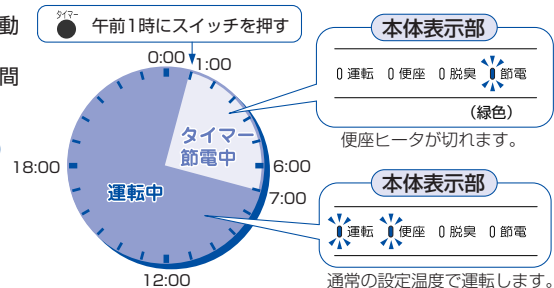
節電機能

タイマー節電のしかた

タイマー節電とは…「お客様が設定する節電」です。

- 一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒータを切って節電します。タイマー節電時間は、3・6・9時間のいずれかに設定できます。

■例えば…午前1時から7時まで(6時間)節電をする場合



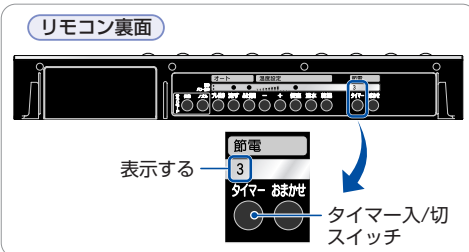
例) 午前1時から7時まで(6時間) 節電をする場合

1 節電を開始したい時刻(午前1時)になったらリモコンの を押す

節電を始めます。

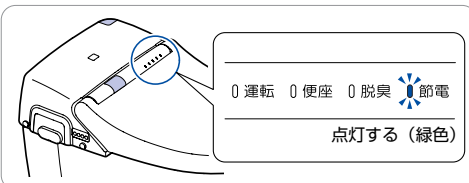
- リモコン表示部に「3」が表示されます。

アドバイス 1



2 を押して6時間に設定する

- タイマー節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(緑色)が点灯します。



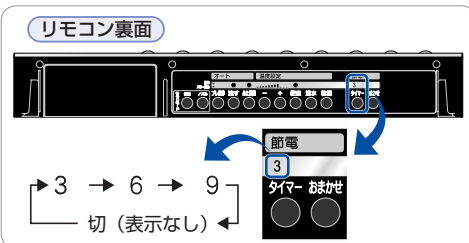
節電時間の変更

を押す

アドバイス 2

- スイッチを押すごとに、3→6→9→切(表示なし)の順で表示が変わります。設定したい時間をお選びください。

※節電時間(3・6・9時間)を変更したいときは、節電を開始する時刻に再度設定し直してください。



アドバイス 1 タイマー節電中でも使えます。

- タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に便座ヒータが入ります。
- 便座があたたまるまで約15分かかります。

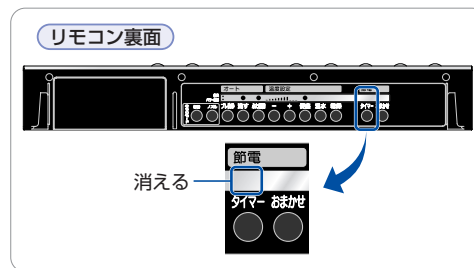
アドバイス 2 節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度 を押してください。

タイマー節電をやめるとき

「時間」の表示が消えるまで を繰り返し押す

節電をやめます。

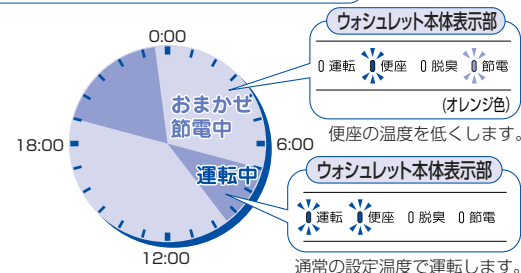
- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



おまかせ節電のしかた

おまかせ節電とは…「ウォシュレットが自動でする節電」です。

- トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて節電します。



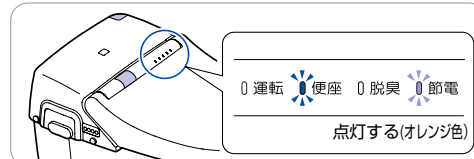
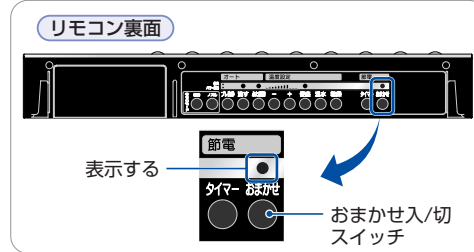
リモコンの を押す

- リモコン表示部に「●」が表示されます。

自動で便座の温度を下げて、節電を始めます。

アドバイス 3・4

- あまり使用しない時間になるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。



アドバイス 3 トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしています。

アドバイス 4 おまかせ節電中でも使えます。おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたたかくなります。

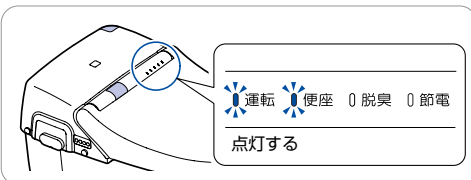
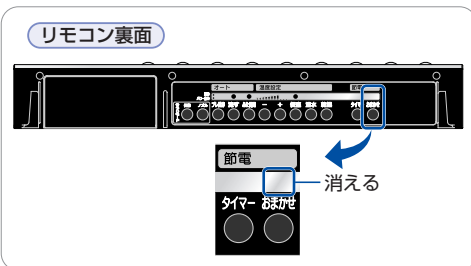
使いかた

おまかせ節電をやめるとき

● を押す

おまかせ節電をやめます。

- リモコン表示部の「●」が消えます。
- ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。



タイマー節電とおまかせ節電の両方を使うとき

- スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

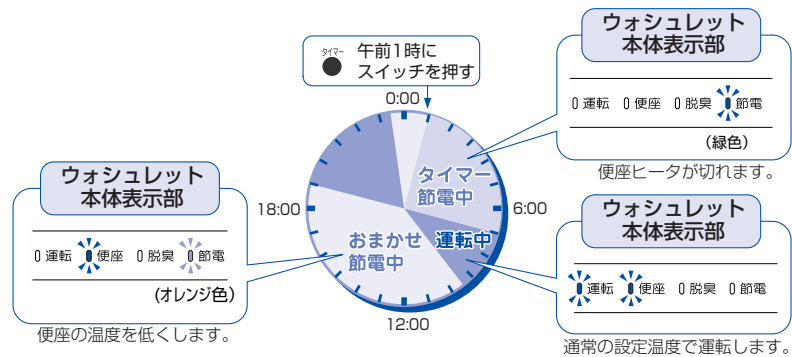
節電を開始したい時刻に、リモコンの ● を押す

- タイマー節電のしかたは24ページ

● を押す

- おまかせ節電のしかたは25ページ

例えば、次のように節電します。



- タイマー節電中でないときに、おまかせ節電がはたらいて、節電します。

お手入れのしかた

お手入れの前に

ピカピカの便器や水栓で、イメージアップ

いっしょうけんめいお掃除しても、使った人から「まあ、キレイ」と思ってもらえなければ満足度も今ひとつ。お掃除効果を高めるためには、便器や水栓をピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。

お掃除をラクにするコツ

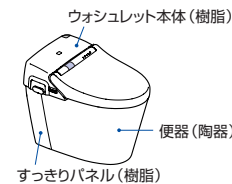
ドアを開けたとき、キレイなトイレだととてもさわやかな気分になります。朝、顔を洗うとき、ピカピカの洗面所だと「今日もがんばるぞ!」と元気が出てきます。特別なことをしなくても、トイレや洗面所をキレイにしておくのは簡単です。最短の時間で、最大限の効果をあげるコツがあるのです。

● 汚れをためない、そのままにしない

汚れてから掃除するより、「汚れになる前の掃除」を大切に。とくにトイレでは、便器や便座の汚れ、タンク表面の結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。

● 家族みんなでおそうじ、を習慣に

トイレや洗面所のキレイを保つコツは、家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。洗剤は必要ありません。これだけで汚れのつきかたがちがいます。



ご注意ください!

おそうじ方法も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。下記の道具・洗剤は使用しないでください。

ウォシュレット部	シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレトーパー
便器部	強酸性・強アルカリ性・研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨入りナイロンたわし
水栓	たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤 シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品

◎ 日常のお手入れなら道具はこれ (基本道具)



● トイレ用ブラシ

● やわらかい布

● 台所用洗剤 (中性)

● ウォシュレットクリーナー

使いかた

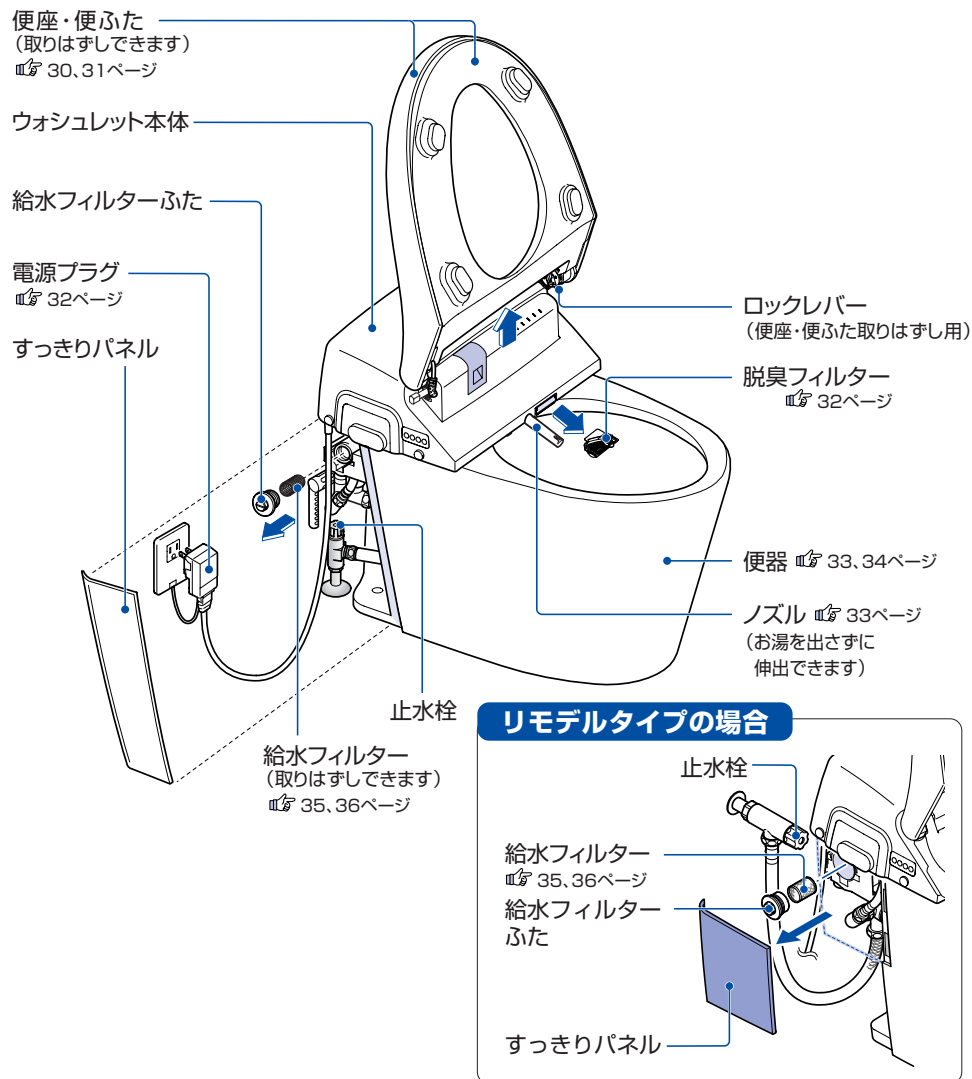
お手入れ

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れできます

ご注意ください!

お手入れのときには安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」「便器そうじスイッチ」機能を使用時は除きます。



日常のお手入れ

ウォシュレット本体、便座、便ふたのお手入れ

やわらかい布で水ぶきする

- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

アドバイス 1・2

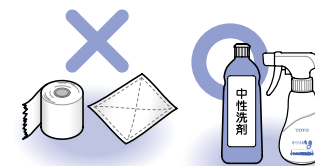


汚れがひどいときは…

- ウォシュレットクリーナー、またはうすめた台所用洗剤(中性)をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
 - その後、水ぶきを行ってください。
- ※ウォシュレットクリーナーのお求めは 51ページ

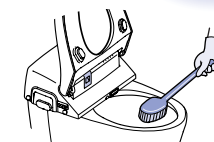
便器用洗剤が付着したときは…

- やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。



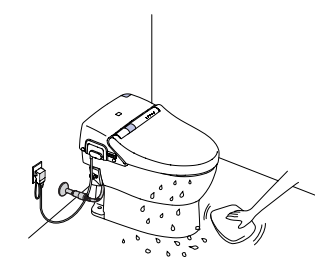
便器のお手入れ

- トイレ用ブラシやスポンジで水洗いしてください。



床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。
- ※小便の飛び出しは、立ち小便をしたときに発生する場合があります。便座に座ってすることで、はね返りを軽減することができます。
- 掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。



ご注意ください

- 便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。
- 〔便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因となります。〕

アドバイス 1

- 製品はプラスチックでできていますので、かわいい布やトイレトペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。

アドバイス 2

- 着座センサー、人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう! 汚れていると各機能が作動しないことがあります。

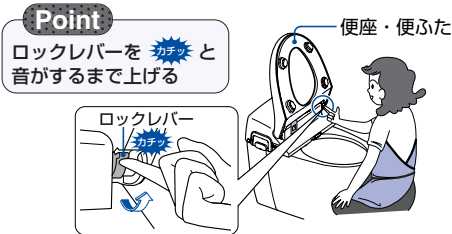
念入りなお手入れ

ウォシュレット本体、便座、便ふたのお手入れ

●便座・便ふたが取りはずせませんので、すみずみまで掃除できます。

便座・便ふたのはずしかた

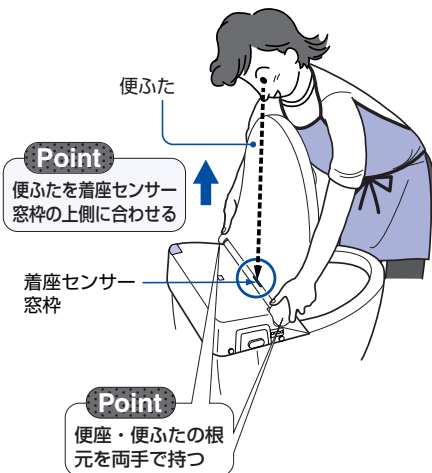
1 便座・便ふたを開けて、ロックレバー(灰色)を「カチッ」と音がするまで確実に上げる



2 便座・便ふたの根元を一緒に持つ

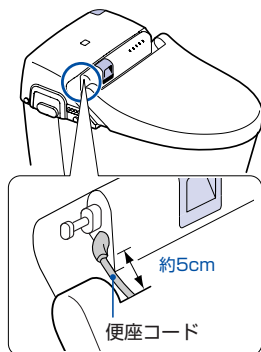
着座センサー窓枠(黒色)の上側に便ふたを合わせる

便座・便ふたを両手で真上に引き上げる



※便座コードの長さは約5cmです。無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)
※斜めに引き上げたり、無理に力を加えないでください。(破損の原因になります。)

3 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置く



4 ウォシュレット本体及び便座・便ふたの掃除をする

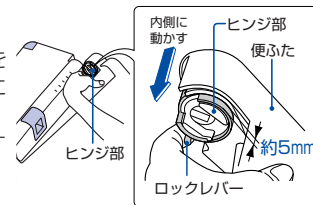
● お手入れのしかたは29ページの「日常のお手入れ」と同じ要領で行ってください。



便座から便ふたをはずすことができます！

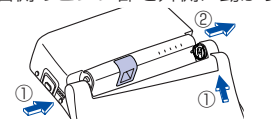
【取りはずしかた】

- ①右側のロックレバーに指をかけて、ヒンジ部を内側に動かす(約5mm)
- ②便ふたを便座から取りはずす
※便座からロックレバー、ヒンジ部ははずれません。



【取り付けかた】

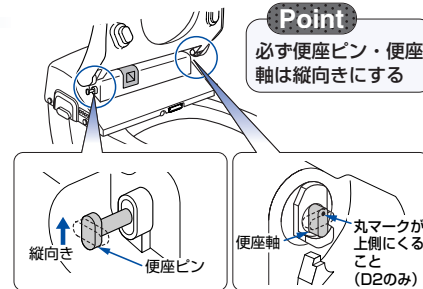
- ①便ふたを左方向から便座に重ね合わせる
- ②右側のヒンジ部を外側に動かす



便座・便ふたの取り付けかた

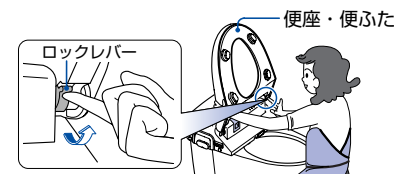
5 便座ピンと便座軸が縦向きになっていることを確認する

- (D1の場合)
※縦向きでないときはベンチなどで回して、縦向きにしてください。
- (D2の場合)
※縦向きでないときはリモコンの●を押して10秒後に●を押して縦向きにしてください。



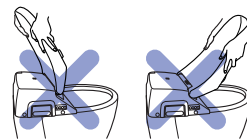
6 ロックレバー(灰色)が上がっていることを確認する

※ロックレバーを確実に上げた状態でないと、便座・便ふたの取り付けができません。

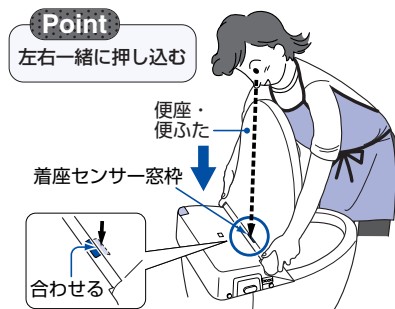


7 便座・便ふたを着座センサー窓枠(黒色)の上側に合わせて、便座ピン・便座軸に強く押し込む

※便座コードの青い線がねじれないように取り付けてください。

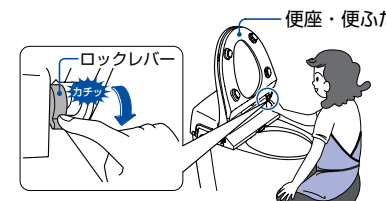


※傾けた状態で押し込むと破損につながります。



8 ロックレバー(灰色)を「カチッ」と音がするまで確実に下ろす

※ロックレバーが下りないときは便座・便ふたが取り付いていません。もう一度、便座・便ふたを取り付け直してください。

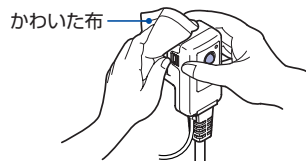


定期的なお手入れ

電源プラグのお手入れ・点検

●電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

1 電源プラグを抜く



2 掃除をする

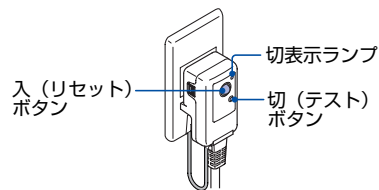
- 電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。

3 電源プラグを差し込む

- 根元まで確実に差し込んでください。

4 点検をする

- 「切（テスト）」ボタンを押す。（「切表示」ランプが点灯します。）
- 「入（リセット）」ボタンを押す。（「切表示」ランプが消灯します。）

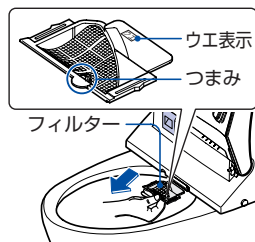


以上のように作動すれば正常です。

脱臭フィルターのお手入れ

●においが気になる場合は、脱臭フィルターの掃除を行ってください。

1 脱臭フィルターをつまみを押し下げた状態で、手前に引っ張りはずす



2 掃除をする

- フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

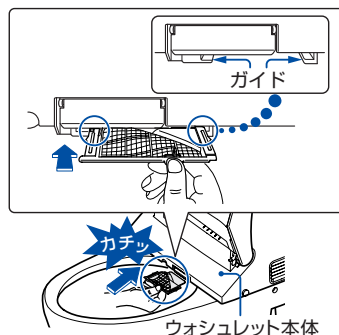
アドバイス 1

3 脱臭フィルターを取り付ける

- 脱臭フィルターの「ウエ」表示を上にして、ウォシュレットのガイドの溝に合わせて挿入し「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。（上下を逆にすると挿入できません。）

※ガイドの溝に脱臭フィルターがはまっていないと脱臭フィルターが落ちて便器の詰まりの原因になります。

※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。（故障の原因になります。）



アドバイス 1 フィルターの掃除

- フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。交換部品/別売品は51ページ

ノズルのお手入れ

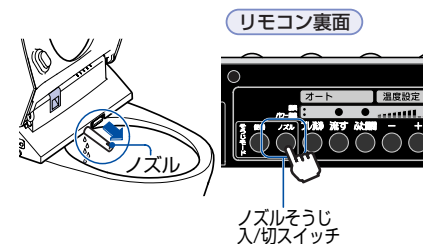
●ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

1 ノズルを出す

- リモコンのノズルを押してください。

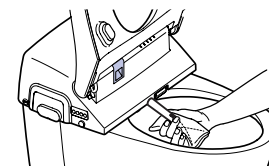
ノズルが出てきます。

- ノズルの根元からお掃除のための水が出ます。
- ノズルは、約5分後に自動で戻ります。



2 掃除をする

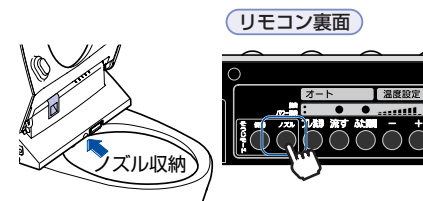
- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- ※ノズルを無理に引っ張ったり、押さえたりしないでください。（破損や故障の原因になります。）



3 ノズルを戻す

- もう一度ノズルを押してください。

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。



おそうじモード（D2のみ）

●便器の水を流す状態が2つのモードで自動的に切り替わり、ラクにお掃除ができます。

※便器用洗剤がウォシュレットに付着しないようにご注意ください。

1 リモコンの●を押す

- 便器そうじを始めます。



2 便器内に水が流れる(約30秒)

- 便器ボウル内のお掃除をしてください。



3 便器内の水がすべて排出する(約30秒)

- 便器の奥のお掃除をしてください。



4 便器内に水が溜まる

- 便器のお掃除完了です。



途中で便器そうじをやめたいときは…

- もう一度 ● を押してください。
便器の水を排出して止まります。

ご注意ください!

便器内を洗剤でお手入れするときは、● で水を流す前に行ってください。

- 便器内の清掃にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。
(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。)

ヒータ付便器のときは…

- 便器にはヒータを組み込んでいますので便器や床に水をかけないでください。
また、小便などが便器から飛び散ったときは、すぐにふき取ってください。

すっきりパネルがはずれたときは…

☞ すっきりパネルがはずれたときは35、36ページ

アドバイス 1

アドバイス 1 便器内面の掃除

便器内面は洗浄水で洗われますが、水あかや便の状態によっては付着し、落ちにくいことがあります。そのままにしておかず、すぐに洗い落とすようにしてください。

給水フィルターのお手入れ

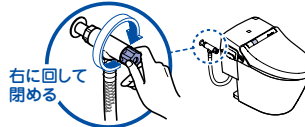
- 洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルター・給水フィルター付止水栓の掃除を行ってください。
便器部の給水フィルターのお手入れのしかた(付属の開閉工具を使用します。)

1 すっきりパネルの後ろ側を手で持ち、手前に引いて取りはずす



リモデルタイプの場合

手順 1・7は必要ありません。止水栓を矢印の方向に回して全閉にしてください。



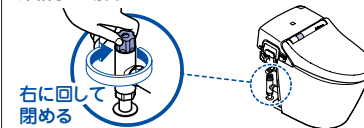
2 止水栓を閉めて給水を止める

- ● を押し、ノズルを伸出させた後、もう一度 ● を押してください。(給水管内の圧抜きです。)

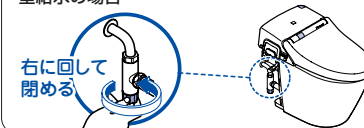
注意

- 止水栓を開けたままで、給水フィルターをはずさない
● 水が噴き出します。

床給水の場合

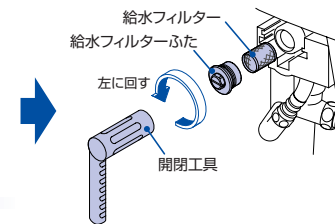
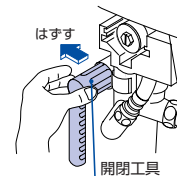


壁給水の場合



3 給水フィルターをはずす

- 開閉工具でフィルターのふたをはずします。
- フィルターと一緒にはずれます。
- ※ 開閉工具の形状は多少異なる場合があります。



4 掃除をする

- フィルターを取りはずし、網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。アドバイス 2
- 小さなゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。



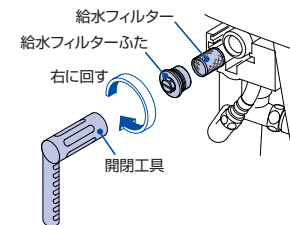
5 給水フィルターを取り付ける

- 元のように組み込み、開閉工具またはモンキーレンチでフィルターのふたを締めてください。

注意

- 給水フィルターは確実に締める
● 確実に締めないと水漏れの原因になります。

- 開閉工具を元の位置に戻してください。



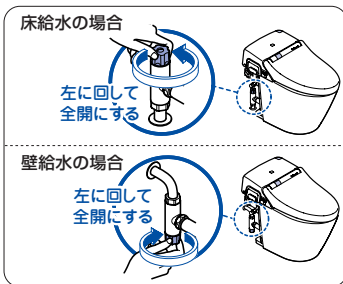
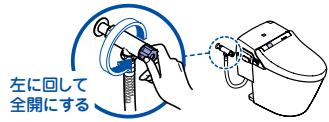
アドバイス 2 フィルターの掃除

- 洗剤は使わず水洗いしてください。
- フィルターに無理な力を加えないでください。変形の原因になります。
- ☞ 交換部品/別売品は51ページ

6 止水栓を開ける

- 止水栓を開けてください。
- 止水栓及び配管接続部から水漏れしていないか確認してください。

リモデルタイプの場合



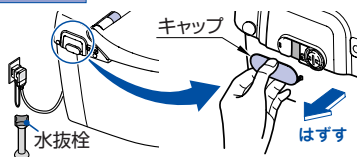
7 すっきりパネルをパネル取り付け基準線に合わせて取り付ける



ウォシュレット本体の給水フィルターのお手入れのしかた

1 止水栓を閉めて給水を止める 35ページ

2 キャップをはずす



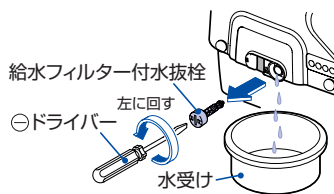
3 給水フィルター付水抜栓をはずす

- 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。

注意



水抜栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
• 水が噴き出します。



4 掃除をする

- 小さなゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- 給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも綿棒などで取り除いてください。アドバイス 1



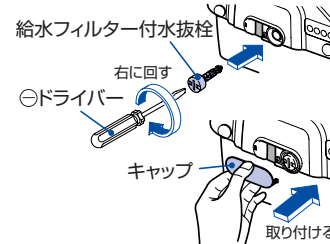
5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締めてください。

注意



給水フィルターは確実に締める
• 確実に締めないと水漏れの原因になります。



6 キャップを取り付ける

7 止水栓を開ける 36ページ

アドバイス 1 フィルターの掃除

- 洗剤は使わず水洗いしてください。• フィルターははずしたり、破ったりしないでください。フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

交換部品/別売品は51ページ

停電・断水時の対応

停電や断水になったら

停電や断水になると便器の水を流せなくなります。状況に合わせて次の方法で対応してください。

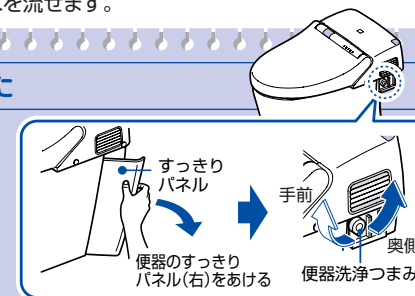
停電になったら

- 便器のすっきりパネル内にある便器洗浄つまみで水を流せます。

停電したときの便器洗浄のしかた

- 便器に向かって右側のすっきりパネルをはずし、便器洗浄つまみを操作して水を流してください。

- 1 便器洗浄つまみを2秒以上奥側に回す
便器洗浄(大洗浄)します。
- 2 水が流れ終わったら、つまみを手前に回す
便器内に水を溜めます。



断水になったら

- 大きめのバケツに水を入れ(8Lが目安)、便器ボウル面の中心をめがけて流してください。このとき、便器ボウルから水があふれないように注意してください。アドバイス 3
- 流した後、便器ボウル面の水位が低くなった場合は水をつぎ足してください。便器配管からのにおいを防げます。



アドバイス 2 断水になったら

- オート洗浄の設定を「切」にしてください。35ページ オート洗浄を使わないときは23ページ

アドバイス 3

- 便器の周りに新聞紙などを置き、床をぬらさないようにしてください。

凍結による破損の予防及び長期間使わないときの処置

凍結が予想される時 アドバイス 1

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。

製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

※便器の種類によって、凍結予防のしかたが異なります。便器の種類に合わせて、作業してください。

☞ 便器の種類は50ページ

ご注意ください!

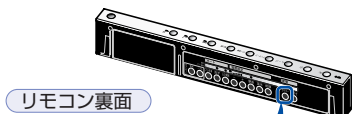
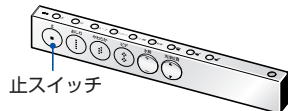
凍結予防の作業前には、**オート** フル洗浄 ● (D2のみ)、**流す** 脱臭 ● (D2のみ) を「切」にして、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

凍結予防のしかた (流動方式)

・便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流して凍結を予防する方法です。

1 リモコンの **止** を10秒以上押す

・リモコンの表示部がすべて点滅します。



リモコン裏面
節電 タイマースイッチ (図はD2)

凍結予防を開始します

- ・ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯から点滅に変わります。
- ・ノズルが収納したままでノズル付近から約50mlの温水が5分間隔でです。
- ・便器の水が10分間隔で流れます。

凍結予防を確実にするには…

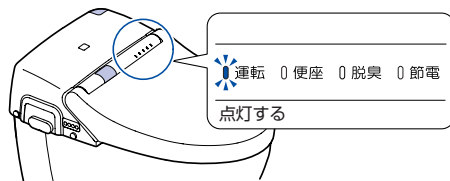
- ・リモコンの温水温度を40℃、便座温度を「高」にしてください。
- ・便ふたを閉めてください。



運転 便座 脱臭 節電
点滅する

凍結予防をやめるとき (流動方式)

- ・凍結予防をやめるときは、「凍結予防のしかた」と同じ操作を行ってください。
- ・ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点滅から点灯に戻ります。



運転 便座 脱臭 節電
点灯する

アドバイス 1 凍結が予想される時

節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。

☞ タイマー節電をやめるときは25ページ ☞ おまかせ節電をやめるときは26ページ

アドバイス 2

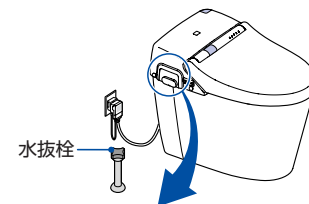
本体がリモコンの信号を受け付けると、「入」のときは「ピッ」、切のときは「ピッピッ」という電子音が鳴ります。

凍結予防のしかた (ヒータ付便器・水抜併用方式)

水抜きのしかた

1 水抜栓を操作して、給水を止める

※止水栓は開けたままにしておいてください。



2 配管の水を抜く

- ① キャップをはずす
- ② 給水フィルター付水抜栓を開閉工具またはドライバーでゆるめた後、引っ張ってははずす

注意

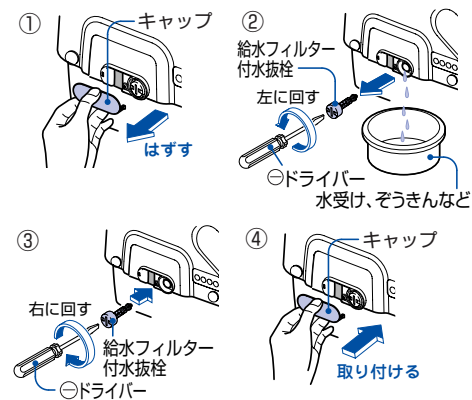
水抜栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
禁止
・水が噴き出します。

- ③ 水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓を押し込み、開閉工具またはドライバーで確実に締める

注意

給水フィルター付水抜栓は確実に締める
必ず守る
・確実に締めないと水漏れの原因になります。

- ④ キャップを取り付ける



リモコン裏面

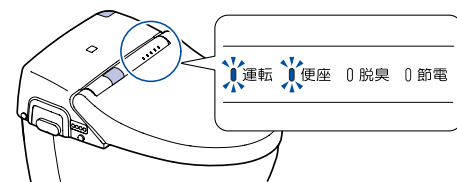


3 ノズル内の水を抜く

- ① リモコンの **ノズル** を押す
- ② 水抜きが終わったら、もう一度 **ノズル** を押す (ノズルを元に戻します。)

4 ウォシュレット内を保温する

- ① ウォシュレット本体操作部の **運転** が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度の設定を「高」にする
- ② 便ふたを閉める



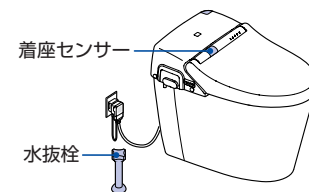
運転 便座 脱臭 節電

水抜き後に再通水するとき

1 水抜栓を操作して、給水する

2 ノズルから吐水させる

- ・着座センサーを白紙でおおい、リモコンの **ヒート** を押してノズルから2分間吐水させます。(吐水は紙コップなどで受けてください。)



アドバイス 3

残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯に浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。

よく読んでね

長期間使わないときの処置

凍結のおそれがない場合


長期間使わないとき

電源プラグを抜く

長期間使わなかった後に、再通水するとき

1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 ノズルから吐水させる

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの  を押して、ノズルから2分間吐水させます。(吐水は紙コップなどで受けてください。)

凍結のおそれがある場合

●長期間使わないときに凍結のおそれがある場合は、次の処置を行ってください。 **アドバイス 1**

ヒータ付便器・水抜併用方式の場合

●次の手順で水抜きを行ってから、電源プラグを抜いてください。

1 水抜栓を操作して給水を止める

※止水栓は開けたままにしておいてください。
📖 39ページ

2 配管の水を抜く

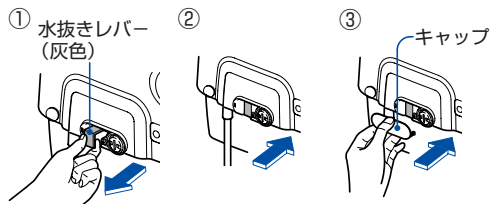
📖 39ページ
※水を抜いた後、キャップははずした状態にしておいてください。

3 ノズル内の水を抜く

📖 39ページ

4 ウォシュレット内の水を抜く

- ①水抜きレバー（灰色）を引く
- ウォシュレット本体下側から水（40ml程度）が便器内に出ます。水が完全に抜けるまで、約10秒かかります。
- ②手を離し、水抜きレバーを元に戻す
- ③キャップを取り付ける



5 電源プラグを抜く

6 便器の溜水を処置する

アドバイス 2

- アドバイス 1**
- 冬季に帰省されるとき
 - 別荘などで使用されるとき
- 水抜きをしましょう！冬季の留守のときは冷え込みが厳しくなります。凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

アドバイス 2 便器に残る溜水には、不凍液を入れておくとより安心できます。

故障かな?!と思ったら

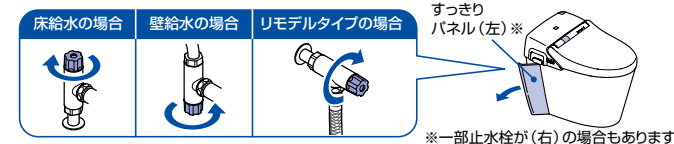
故障かな?!と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためしてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

注意

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める




必ず守る




■修理を依頼される前に次のことを確認してください。

全機能

現象	確認(原因)	処置
全く動かない	停電したりブレーカーが切れていませんか。	停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。
	電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか。	「入(リセット)」ボタンを押してください。📖 32ページ
	ウォシュレット本体表示部の全てのランプが消灯していませんか。	ウォシュレット本体操作部の  を押してください。📖 13ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	確認(原因)	処置
洗浄水が出ない	断水していませんか。	 を押し、断水が解除するまでお待ちください。
	止水栓(2カ所)が閉まっていませんか。	止水栓(2カ所)を全開にしてください。📖 13ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。📖 47ページ

おしり洗浄・ビデ洗浄

現象	確認(原因)	処置
洗浄水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。 給水フィルターが詰まっていますか。	リモコンの「水勢調節」スイッチの+を押してください。 14ページ 給水フィルターを掃除してください。 35ページ
洗浄水が冷たい	温水温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。	リモコンの を押し で調節してください。 16ページ
洗浄水が途中で止まった	または を押してから約5分後に自動で止まります。 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	もう一度 または を押してください。 14ページ 着座センサーの項目をご覧ください。 47ページ
便座に座ると、ノズル付近から、便器内に数秒間水が流れる	着座センサーがはたらきとお湯を出す準備のため水を流します。また、着座中に体勢を変えると着座センサーが切/入し、ノズル付近から数秒間水が流れます。故障ではありません。	-
水勢や洗浄位置が標準水勢・標準位置に戻ってしまう	を押すたびに標準水勢・標準位置に戻っています。	お好みの水勢、洗浄位置のままにしておきたい場合は 15ページをご覧ください。

暖房便座

現象	確認(原因)	処置
便座があたたかくない	便座温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。 タイマー節電中になっていませんか。 おまかせ節電中になっていませんか。	リモコンの を押し で調節してください。 16ページ 便座に座るとヒーターが入り、約15分であたたかくなります。 24ページ 便座に座ると一時的にあたたかくなります。 25ページ
便座が冷たくなった	便座に座ってから約1時間後に自動で便座ヒーターが切れます。便座から離れると自動で便座ヒーターが入ります。	-

温風乾燥

現象	確認(原因)	処置
温風温度が低い	乾燥温度の設定が低くなっていませんか。	リモコンの を押し、 で調節してください。 16ページ
温風乾燥が途中で止まった	を押してから約10分後に自動で止まります。 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	もう一度 を押ししてください。 15ページ 着座センサーの項目をご覧ください。 47ページ
温風乾燥が全く動かない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 47ページ

脱臭

現象	確認(原因)	処置
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	はじめは、オートパワー脱臭が「入」になっています。 オートパワー脱臭は便座から立ち上がると、吸い込み力をアップさせて脱臭するように設定されています。	-
脱臭が作動しない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 47ページ
あまりにおいがとれないときがある	脱臭フィルターが詰まっていますか。	脱臭フィルターを掃除してください。 32ページ
脱臭が勝手に作動した	次のような場合、着座センサーが検知して、脱臭が作動することがあります。故障ではありません。 ● トイレ内の手洗器を使用したとき ● 掃除のとき ● 便器洗浄を操作したとき	-

節電機能

現象	確認(原因)	処置
おまかせ節電のスイッチを入れても節電しない	トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで2~3日かかります。 同じ時間帯に週3回程度お使いになると節電しないことがあります。故障ではありません。	-
正しい時間に節電しない	電源プラグを抜いたり、停電していませんか。 電源プラグを抜いたり、停電したときにリモコンの電池交換をしませんでしたか。(設定時間がずれることがあります。)	その日は正常にはたらかない場合がありますが、翌日からは通常通りにはたらくようになります。 リモコンの または を押し、もう一度設定し直してください。徐々に正しい時間に節電し直します。 24~26ページ
節電しなくなった	リモコンの電池交換をしませんでしたか。(設定が消えることがあります。)	リモコンの または を押し、もう一度設定し直してください。 24~26ページ

ソフト閉止 (D1のみ)

現象	確認(原因)	処置
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。故障ではありません。	-
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。故障ではありません。	-

オート開閉 (D2のみ)

現象	確認(原因)	処置
便ふたが自動で開閉しない	オート開閉が「切」になっていませんか。(「切」のときはリモコン表示部のふた開閉の「●」が消えています。)	リモコンの ^{表示} を押して、「入」にしてください。 ㊦ 19,20ページ
	本体表示部の「センサー」ランプが点灯していますか。 便器の正面以外のところに立っていませんか。	便器の正面に立ってください。 ㊦ 19,20ページ
	着座センサーや人体検知センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ㊦ 47ページ
	便ふたカバーが浮いた状態で取り付いていませんか。または、厚手の便ふたカバーを取り付けていませんか。	浮かないように正しく取り付けてください。 便座・便ふたカバーは、必ずTOTO専用カバーをご使用ください。 ㊦ 51ページ
	着座センサーや人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	便器の正面のドアや壁に飾り物をしていませんか。	飾り物の位置を変えてください。
	便ふたをリモコンや手で閉めませんでしたか。このときは、便ふたが繰り返し開閉しないようにしているため、約10秒間は自動で開きません。	便器から30cm以上離れて、10秒以上たった後に便器に近づくと自動で開きます。 ㊦ 19ページ
	〈便ふたが開いているとき〉 便座に座った時間が約6秒以下の場合、便ふたは約5分後に自動で閉まります。	—
	〈便座・便ふたが開いているとき〉 便座・便ふたを開けた状態で、便器の前に立った時間が約6秒以下の場合、便座・便ふたは約5分後に自動で閉まります。	—
	ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが消灯していますか。 便器の正面に立っていると便ふたは自動で閉まりません。	便器から離れて約90秒お待ちください。 ㊦ 20ページ
便ふたが勝手に閉まる	座りかた、立つ位置、服の色、布地によって、着座センサーや人体検知センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、立つ位置を変えたり、衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で、着座センサーや人体検知センサーがおおわれていませんか。 着座センサーや人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便ふたが開いているときに途中で止まる(または、閉まる)	電源プラグを入れて最初に便ふたが開くとき、障害物にあたると次から便ふたが途中で止まる(または、閉まる)ことがあります。(最初に連続3回開いた位置を記憶します。)	障害物が無い状態で電源プラグを一度はずしてから差し込み、リモコンの ^{表示} を押してください。 ㊦ 19ページ

オート洗浄

現象	確認(原因)	処置
自動で便器洗浄しない	オート洗浄が「切」になっていませんか。(「切」のときはリモコン表示部の流すの「●」が消えています。)	リモコンの ^{表示} を押して、「入」にしてください。 ㊦ 21,22ページ
	オート洗浄後、約60秒はオート洗浄しません。	リモコンのスイッチで流してください。 ㊦ 21ページ
	着座センサーや人体検知センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ㊦ 47ページ
	便ふたカバーが浮いた状態で取り付いていませんか。または、厚手の便ふたカバーを取り付けていませんか。	浮かないように正しく取り付けてください。 便座・便ふたカバーは、必ずTOTO専用カバーをご使用ください。 ㊦ 51ページ
	〈便ふたが開いているとき〉 便座に座っているときにリモコンで便器洗浄した場合は、オート洗浄しません。ただし、引きつづき着座センサーが人を約60秒以上検知するとオート洗浄します。	—
	〈便座・便ふたが開いているとき〉(D2のみ) リモコンで便器洗浄した場合は、オート洗浄しません。ただし、引きつづき人体検知センサーが人を約60秒以上検知すると、オート洗浄します。	—
	着座センサーや人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	〈便座・便ふたが開いているとき〉(D2のみ) 便器の正面のドアや壁に飾り物をしていませんか。	飾り物の位置を変えてください。
	〈便ふたが開いているとき〉 便座に座った時間が約6秒以下の場合、オート洗浄しません。	6秒以上座った後、便座から立ち上がったください。 ㊦ 22ページ
	〈便座・便ふたが開いているとき〉(D2のみ) 便座・便ふたを開けた状態で、便器の前に立った時間が約6秒以下の場合、オート洗浄しません。	6秒以上立った後、便器から30cm以上離れてください。 ㊦ 22ページ
勝手に便器洗浄する	〈便座・便ふたが開いているとき〉(D2のみ) 本体表示部の「センサー」ランプが消灯していますか。便器の正面に立っているとオート洗浄しません。	便器から離れて約3秒お待ちください。 ㊦ 22ページ
	座りかた、立つ位置 (D2のみ)、服の色、布地によって、着座センサーや人体検知センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、立つ位置を変えたり (D2のみ)、衣服を持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で、着座センサーや人体検知センサーがおおわれていませんか。着座センサーや人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

リモコン

現象	確認(原因)	処置
リモコンで操作できない	電池切れランプが点滅していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 ☎ 12ページ
	乾電池の⊕⊖の方向をまちがえていませんか。	乾電池を正しく入れてください。 ☎ 12ページ
	リモコン送信部・受信部を手でおいたり、リモコンに体を近づけすぎいませんか。	リモコン送信部・受信部はおおわないでください。また、リモコンを体に近づけすぎないようにしてください。 ☎ 10、11ページ
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
リモコンの電池を取り替えた後、オート洗浄などの設定が変わった	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。 ☎ 47ページ
リモコンの電池を取り替えた後、オート洗浄などの設定が変わった	電池を取り替えると設定が変わります。(例…オート洗浄を「切」にしている場合「入」になる)	もう一度設定をやり直してください。

リモコン便器洗浄

現象	確認(原因)	処置
リモコンで便器洗浄しない	電池切れランプが点滅していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 ☎ 12ページ
	連続してスイッチを押していませんか。	○大 ○小 は連続して使うことができません。便器に水が溜まって約6秒お待ちください。
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

リモコン便座・便ふた開閉 (D2のみ)

現象	確認(原因)	処置
リモコンで便座・便ふたが開閉しない	電池切れランプが点滅していませんか。	新しい乾電池に交換してください。 ☎ 12ページ
	リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
	便座と便ふたが便座ピンに正しく取り付けられていますか。	正しく取り付けてください。 ☎ 31ページ
便ふたが開いているときに途中で止まる(または、閉まる)	電源プラグを入れて最初に便ふたが開くとき、障害物にあたる次から便ふたが途中で止まる(または、閉まる)ことがあります。(最初に連続3回開いた位置を記憶します。)	障害物が無い状態で電源プラグを一度はずしてから差し込み、リモコンの ○ を押しってください。 ☎ 19ページ

着座センサー

現象	確認(原因)	処置
便座に座っていないのに、スイッチを押すとおしり洗浄や脱臭などが作動する	着座センサーがおおわれていませんか。	着座センサーをおおわないようにしてください。 ☎ 10、15ページ
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便座に座っているのに、おしり洗浄や脱臭などが作動しないまたは、オート開閉、オート洗浄が作動しない	座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。
	衣服で着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

その他

現象	確認(原因)	処置
汚物がきれいに流れない	止水栓が十分開いていますか。	止水栓を十分開けてください。
	止水栓の給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。 ☎ 35ページ
	トイレ以外の場所で水を使っていますか。	-
便器洗浄の水が出ない	水道圧が低く、洗浄水量が少なくなっている可能性があります。	下記手順により洗浄水量をアップ(大6L小5L→大8L小6L)にすることにより汚物の排出が改善されることがあります。 切替手順: ①ウォシュレット本体操作部の 運転 を切にする。 →ウォシュレット本体表示部のランプが消灯します。 ②ウォシュレット本体操作部の 流す を10秒以上押し続けます。 →ピッと音が鳴れば設定完了です。 ③設定完了後は 運転 を入りにしてください。 ※元に戻すときは同じ操作を行い、「ピッピッ」と音が鳴れば設定完了です。
	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を十分開けてください。
便座に座っていないのに、本体ノズル付近から水が出る	断水していませんか。	断水が解除するまでお待ちください。 ※タンクがないため、断水中は水が出ません。
	次のような場合、着座センサーが検知して作動することがあります。故障ではありません。 ● トイレ内の手洗器を使用したとき ● 掃除のとき ● 便器洗浄つまみを操作したとき など トイレ内が冷え込むと凍結予防のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。このとき約10秒間水抜き音が出ます。故障ではありません。	-
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	モンキーレンチで増し締めしてください。

アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな!?!とと思ったら」の項を確認してください。

●保証書(裏表紙に記載してあります)

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みの上、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付日から便器部は2カ年、ウォシュレット部は1カ年です。

●補修用性能部品の最低保有期間

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後、ウォシュレット部6年、便器部10年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

●保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理します。

●延長保証制度について【保証料3,000円(税込)】

- 通常、保証期間は1年間ですが、延長保証制度にお申込みいただけます。保証期間が5年間になります。(便器は2年間保証が5年間になります。)同梱の申込はがきに必要な事項を記入し、料金をお振込みください。詳細は、同梱のご案内チラシをご確認ください。
- 一般家庭以外(事務所、店舗、病院など不特定多数の方が使用される場所)でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。
- 修理はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターで実施した場合に限らせていただきます。
- 修理の際に延長保証書の提示がない場合は、有料修理となります。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

TOTOメンテナンス(株)修理受付センター
 TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02
 受付:年中無休/受付時間 関東・甲信越地区 8:00~20:00
 上記以外の地区 9:00~20:00
 訪問修理:年中無休(一部地域を除く)/営業時間 9:00~18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金のしくみ【TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合】

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

- 技術料: 商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。修理に使用した部品代です。
- 部品代: 商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。修理に使用した部品代です。
- 出張料: 診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

仕様

項目		D1	D2
規格	電源	交流100V 50/60Hz	
定格消費電力(ヒーター付便器の場合)		1281W (1321W)	
区分※1		瞬間式	
年間消費電力量※2		166kWh/年(224kWh/年)	168kWh/年(226kWh/年)
電源コード長さ		1.0m(漏電保護プラグ、アース線付)	
便器洗浄水量		大6L、小5L	
給水方式		水道直結式	
洗浄方式		トルネード洗浄(サイホンゼット式)	
サイズ		エロンゲート	
機	ヒーター容量	40W	
能	安全装置	温度ヒューズ	
	電源コード長さ	1.1m(コンセント付)	
ウォッシュ	おしり洗浄	約0.27~0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)	
	吐水量	約0.27~0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)	
	ビデ洗浄	約0.29~0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)	
洗浄装置	吐水温度	温度調節範囲 約30~40℃	
	ヒーター容量	1200W(瞬間式)	
ユニット	安全装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器(自動復帰式パイメタル)、空焚き防止フロートスイッチ	
	温度調節範囲	約40~60℃	
レック	風量	0.30m³/min	
	ヒーター容量	350W	
ト	安全装置	温度ヒューズ	
	表面温度	温度調節範囲 約30~40℃(おまかせ節電時約26℃)	
機能	ヒーター容量	50W	
	安全装置	温度ヒューズ	
脱臭装置	方式	O ₂ 脱臭	
	風量	標準モード:0.09m³/min パワーモード:0.16m³/min	
給水圧力		最低必要水圧:0.07MPa(20L/min流動時)最高水圧:0.75MPa(静水圧)	
給水温度		0~35℃	
周囲使用温度		0~40℃	
製品寸法		幅405mm、奥行668mm、高さ513mm(リモデル便器の場合:高さ523mm)	
製品質量		37kg(ウォシュレット部7kg、便器部30kg)	

※1 省エネ法(2012年度基準)の区分

※2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値

()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

※3 温風吹出口付近における当社測定点の温度

抗菌(抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、めり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	抗菌剤の種類	便器部:無機系(酸化亜鉛など) ウォシュレット部:無機系(銀)
	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。	抗菌性能持続	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
抗菌加工部位	便器タイプ	安全性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
	セフィオンテクト	○ ○	便器部: 暖房便座、便ふた、ノズルヘッド
		禁止事項	ウォシュレット部:酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
		取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

? 気になる項目

セット品番一覧

<一般品>

機種	仕様			便器タイプ	総合セット品番	ウォシュレット部セット品番	便器部品番
	凍結予防方法	他	給水				
D1	一般地	壁床共通	床	サイホンゼット式防露便器	CES9563J	TCF9563J	CS966B
				床上排水サイホンゼット式防露便器	CES9563PJ	TCF9563J	CS966BP
			床	リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9563MJ	TCF9563J	CS966BM
				リモデル(200mm対応)サイホンゼット式防露便器	CES9563FJ	TCF9563J	CS966BF
	ヒータ付便器・水抜併用方式	床	床	サイホンゼット式ヒータ付防露便器	CES9563HJ	TCF9563J	CS966BH
				リモデルサイホンゼット式ヒータ付防露便器	CES9563HMJ	TCF9563J	CS966BHM
D2	一般地	壁床共通	床	サイホンゼット式防露便器	CES9573J	TCF9573J	CS966B
				床上排水サイホンゼット式防露便器	CES9573PJ	TCF9573J	CS966BP
			床	リモデルサイホンゼット式防露便器	CES9573MJ	TCF9573J	CS966BM
				リモデル(200mm対応)サイホンゼット式防露便器	CES9573FJ	TCF9573J	CS966BF
	ヒータ付便器・水抜併用方式	床	床	サイホンゼット式ヒータ付防露便器	CES9573HJ	TCF9573J	CS966BH
				リモデルサイホンゼット式ヒータ付防露便器	CES9573HMJ	TCF9573J	CS966BHM
			リモデル(200mm対応)サイホンゼット式ヒータ付防露便器	CES9573HFJ	TCF9573J	CS966BHF	

<右給水品>

機種	仕様			便器タイプ	総合セット品番	ウォシュレット部セット品番	便器部品番
	凍結予防方法	他	給水				
D1	一般地		床	サイホンゼット式防露便器	CES9563WJ	TCF9563J	CS966BW
D2	一般地		床	サイホンゼット式防露便器	CES9573WJ	TCF9573J	CS966BW

交換部品／別売品

※品番や希望小売価格は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

交換部品

■ 脱臭フィルター
(品番：D45666)



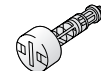
【希望小売価格：¥60】
(税込¥63)

■ 給水フィルター
(品番：66431)



【希望小売価格：¥700】
(税込¥735)

■ 給水フィルター付水抜栓
(品番：D43207ZN)



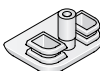
【希望小売価格：¥460】
(税込¥483)

■ 便座クッション
(品番：D42128)



【希望小売価格：¥170】
(税込¥179)

■ 便ふたクッション
(品番：D42141ZR)

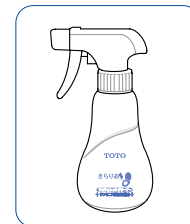


【希望小売価格：¥180】
(税込¥189)

別売品

■ ウォシュレットクリーナーきらりあ (品番：ENL500)

希望小売価格：¥1,000 (税込 ¥1,050)
容量：185ml

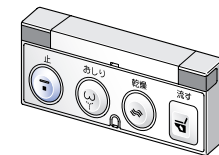


■ 便座・便ふたカバー

- 便座・便ふたカバーをお取り付けになるときは、必ずTOTO専用カバーをお求めください。
※市販のカバーでは取り付けができない場合や便座が立たなかったり、誤作動の原因になることがあります。

■ らくらくリモコン (品番：TCA53)

- だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。
(寸法：幅220mm、奥行25mm、高さ84mm)
※スティックリモコンとの併設が必要です。



【希望小売価格：¥8,500 (税込¥8,925)】

よくある質問

リモコン盗難防止用部品 (品番 : D42121ZR)

●不特定多数の方が使用されるトイレでは、盗難防止用部品のお取り付けをおすすめします。



■商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ

TEL ☎ **0120-03-1010**

FAX ☎ **0120-09-1010**

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

■部品のご購入はTOTOメンテナンス(株) TOTO/パーツセンターへ

TEL ☎ **0120-8282-55**

FAX ☎ **0120-8272-99**

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

M E M O

M E M O